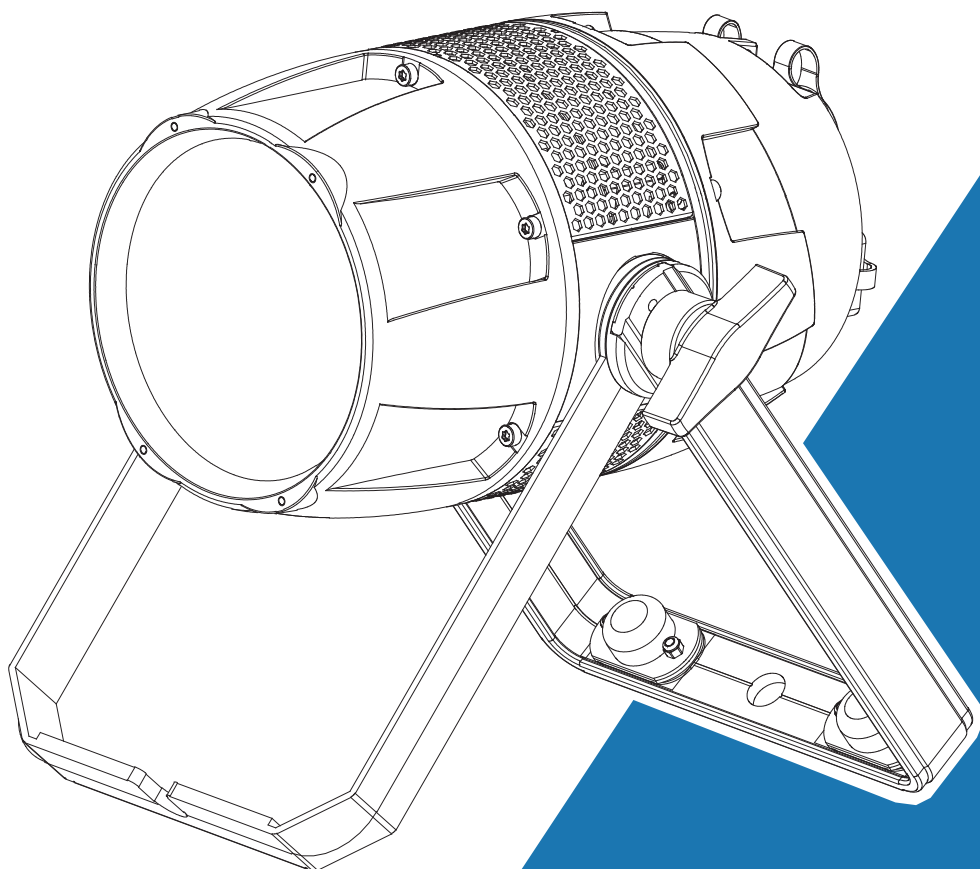




ULTRA PAR IP



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全に関する情報	2
02/ 技術仕様	7
03/ 概要	9
04/ 電源とデータの接続	10
4.1 電源の接続	10
4.2 データの接続	11
05/ 照明器具の設置	12
5.1 ジェルフレームおよびバーンドアの取り付け	15
06/ 操作	16
6.1 コントロールメニュー	16
6.2 ホームポジションの調整	27
07/ DMX制御のためのデバイス設定	29
7.1 アドレス設定	29
7.2 DMXプロトコル	30
08/ エラー情報	36
09/ トラブルシューティング	37
10/ フィクスチャの清掃	38
11/ 承認および認証	39

01/ 安全に関する情報



警告！

設置、使用、およびメンテナンスに関する重要な情報が記載されていますので、取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、後日の参照用に保管しておいてください。

本製品を他の方に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も一緒に引き継いでください。

重要：

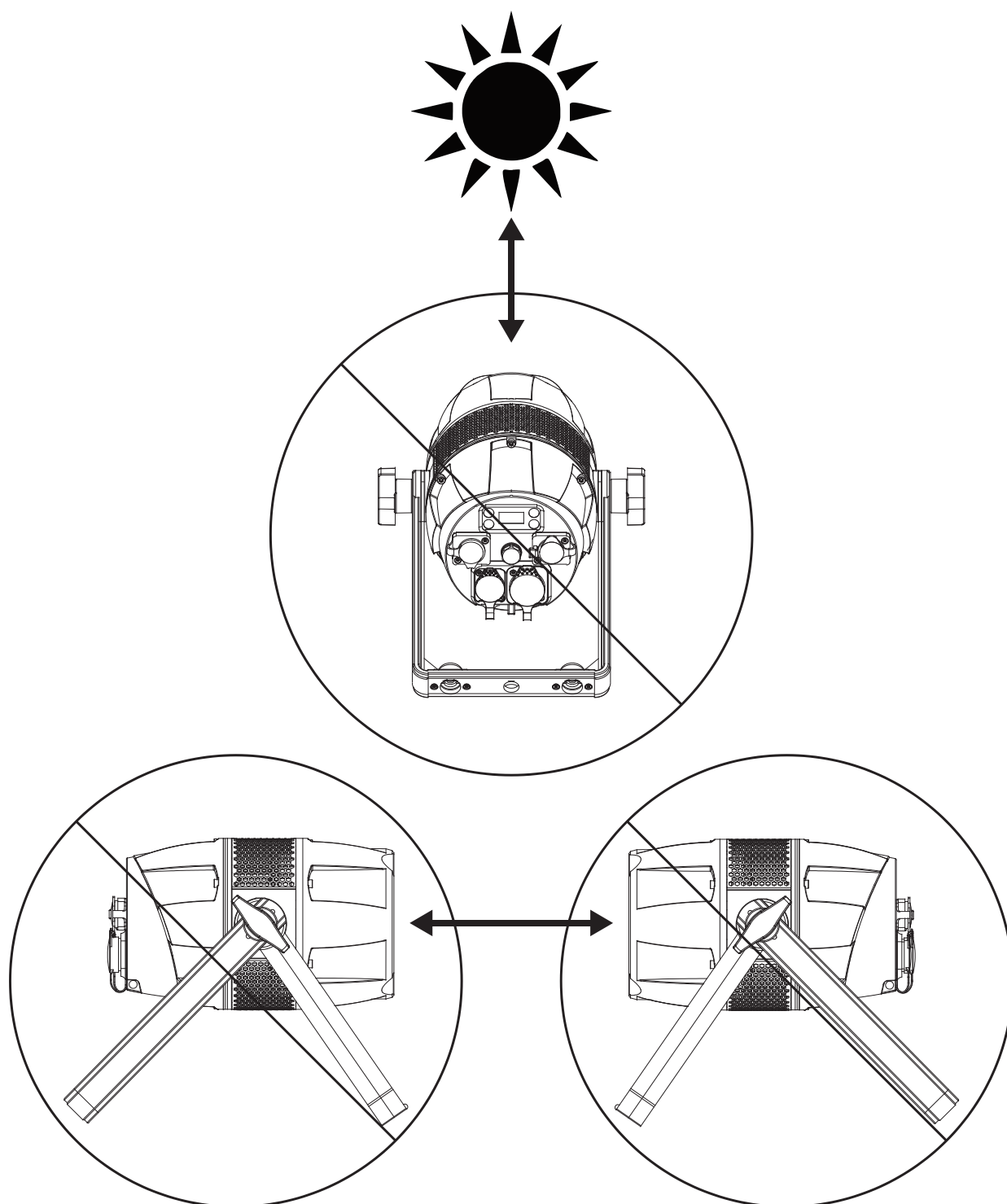
本取扱説明書の指示に従わなかったことにより生じた損害については、保証の対象外となります。

販売店は、その結果生じた不具合や問題について一切の責任を負いません。

- 本機を使用する前に、梱包を解き、輸送中の損傷がないか慎重に確認してください。
- 本製品は湿気の多い場所での使用に適しています。水に浸さないでください。
- 設置および操作は、有資格者が行ってください。
- 子どもに本機の操作をさせないでください。
- 本機を固定する際は、安全チェーンを使用してください。本機を扱う際は、ヘッド部分だけではなく、ベース部分を持って運んでください。
- 本機は、十分な換気があり、隣接する面から少なくとも50cm離れた場所に設置してください。
- 換気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、本機が過熱する恐れがあります。
- 運転を開始する前に、本マニュアルまたは製品の仕様ラベルに記載されている仕様に従い、適切な電圧に接続されていることを確認してください。
- 感電を防ぐため、黄緑色の導線をアースに接続することが重要です。
- 最低周囲温度 TA：-20℃。最高周囲温度 TA：50℃。
この温度範囲外では本製品を使用しないでください。
- 本製品を調光器パックには絶対に接続しないでください。
- 火災の危険を避けるため、動作中は可燃物を本製品から遠ざけてください。
- 電源コードに折れ目や損傷がないことを確認してください。
損傷している場合は、直ちに交換してください。
- 本体の表面温度は最大65℃に達する場合があります。
動作中は、素手で筐体に触れないでください。

- 可燃性液体、水、金属が本機に侵入しないようにしてください。万が一侵入した場合は、直ちに主電源を遮断してください。
- 汚れやほこりの多い環境での使用は避けてください。本機は定期的に清掃してください。
- 感電の恐れがあるため、動作中は配線に触れないでください。
- 電源コードが他の配線と絡まないようにしてください。
- 物体や表面との最小距離は0.5メートル以上確保してください。
- 重大な動作上の問題が発生した場合は、直ちに本機の使用を中止してください。
- 本機の電源を頻繁にオン・オフしないでください。
- 筐体、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は交換してください。
- 筐体内部にはユーザーが修理可能な部品がないため、筐体を開けないでください。
- 本機が破損した場合は、絶対に使用しないでください。また、ご自身での修理は絶対にしないでください。資格のない者による修理は、破損や故障の原因となる可能性があります。必要に応じて、最寄りの認定技術サポートセンターにご連絡ください。
- 修理を行う前に、本製品の電源を切ってください。
- 本製品を輸送する場合は、必ず元の梱包材を使用してください。
- 本製品の電源が入っている間は、光源を直接目に入れないようにしてください。
- 筐体、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は本製品を絶対に使用しないでください。損傷した部品は、直ちに認定技術者に交換を依頼してください。

- 直射日光やその他の強力な光源からの光線が照明器具のフロントレンズに直接入ると、内部に深刻な損傷を引き起こすおそれがあります。開梱時、設置時、使用中、および屋外での長時間の放置中は、いかなる角度からでも直射日光やその他の強力な光源からの光線を照明器具のフロントレンズに当てないでください。また、ある照明器具からの光線を別の照明器具に直接照射しないでください。



01/ / 安全上の注意事項



設置、使用、およびメンテナンスに関する重要な情報が記載されていますので、取扱説明書をよくお読みください。

注意！

この取扱説明書は、後々参照できるよう大切に保管してください。

本製品を他のユーザーに譲渡する場合は、この取扱説明書も必ず引き継いでください。

重要：

本取扱説明書の指示に従わなかったことにより生じた損害は、保証の対象外となります。

販売店は、その結果生じた不具合や問題について一切の責任を負いません。

- 本機を使用する前に、梱包を解き、輸送による損傷がないか慎重に確認してください。
- 本製品は湿気の多い場所での使用に適しています。水に浸さないでください。
- 設置および起動は、有資格者が行う必要があります。
- 子どもに本製品を使用させないでください。
- 本体を固定する際は、安全チェーンを使用してください。本製品を取り扱う際は、ヘッド部分だけではなく、ベース部分を持ってください。
- 本体は、十分な換気があり、隣接する表面から少なくとも50cm以上離れた場所に設置してください。
- 照明器具の通気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、過熱する恐れがあります。
- 使用する前に、本マニュアルまたは照明器具のベースに貼付されている仕様ラベルに記載されている仕様に従い、適切な電圧に接続していることを確認してください。感電を防ぐため、黄緑色の線をアースに接続することが重要です。
- 最低周囲温度 TA：-20℃。最高周囲温度 TA：50℃。
この温度より低い、または高い環境では本照明器具を使用しないでください。
- 本照明器具を調光器ユニットに接続しないでください。
- 火災の危険を防ぐため、運転中は可燃物を照明器具から遠ざけてください。

- 電源コードが挟まったり、損傷したりしていないか確認してください。
損傷している場合は、直ちに交換してください。
- 本体の表面温度は65℃に達することがあります。
運転中は、素手でカバーに触れないでください。
- 可燃性液体、水、金属が本機に侵入しないようにしてください。
万が一侵入した場合は、直ちに電源を切ってください。
- 汚れたりほこりの多い環境では、この照明器具を使用しないでください。
本機は定期的に清掃する必要があります。
- 動作中は、感電の恐れがあるため、いかなる配線にも触れないでください。
- 電源コードが他のコードと絡まないようにしてください。
- 物体や表面への投影距離は、0.5メートル以上確保してください。
- 重大な動作上の問題が発生した場合は、直ちに本機の使用を中止してください。
- この照明器具の電源を繰り返しオン・オフしないでください。
- 筐体、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は交換してください。
- 筐体にはユーザーが修理できる部品は一切含まれていないため、絶対に開けないでください。
- 本照明器具が破損している場合は、絶対に使用しないでください。
ご自身で修理を行わないでください。
修理は資格のない者が行くと、損傷や故障の原因となる恐れがあります。
必要に応じて、最寄りの認定技術サポートセンターにご連絡ください。
- メンテナンスを行う前に、本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品を運搬する場合は、元の梱包材を使用してください。
- 本製品の電源が入っているときは、光源を直接目に入れないようにしてください。
- 筐体、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は、本製品を使用しないでください。
損傷した部品は、認定技術者に直ちに交換を依頼してください。

- 直射日光やその他の強い光源から発せられる外部の光が照明器具の前面レンズに侵入すると、内部に深刻な損傷を引き起こすおそれがあります。

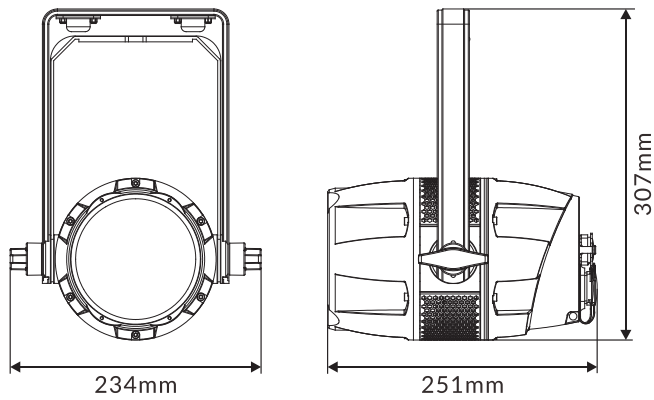
梱包の開封中、設置中、使用中、および屋外での長時間の未使用中においては、いかなる角度であっても、直射日光やその他の強い光源からの光線をプロジェクターの前面レンズに当てないでください。

照明器具からの光線を、別の照明器具に直接照射しないでください。

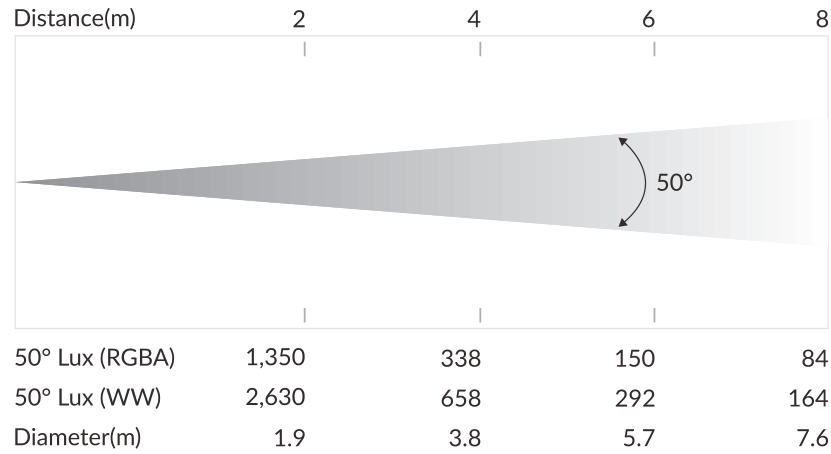
02/ 技術仕様

交流電源	100-240Vac; 50/60Hz	
最大消費電力	120W	
光源	260W RGBA+WW LED	
色温度	2600K-2750K	
ビーム角	50°	
視野角	84°	
制御とプログラミング	DMX チャンネル	9/11/1/2/4/4/6/7
	プロトコル	DMX512
		RDM
	ファームウェアアップデート	DMX経由
構造	ディスプレイ	LCD
	DMXおよびRDMデータ入出力	3ピンIP XLR（5ピンIP XLRも選択可能）
	電源入出力	防水電源コネクタ（入力／出力）
	保護等級	IP66
ダイナミックエフェクト	0～100%の連続調光およびストロボ効果	
	4種類の調光曲線から選択可能	
	卓越した混色性能	
	色温度の可変制御	
	ユニークなタングステン効果	

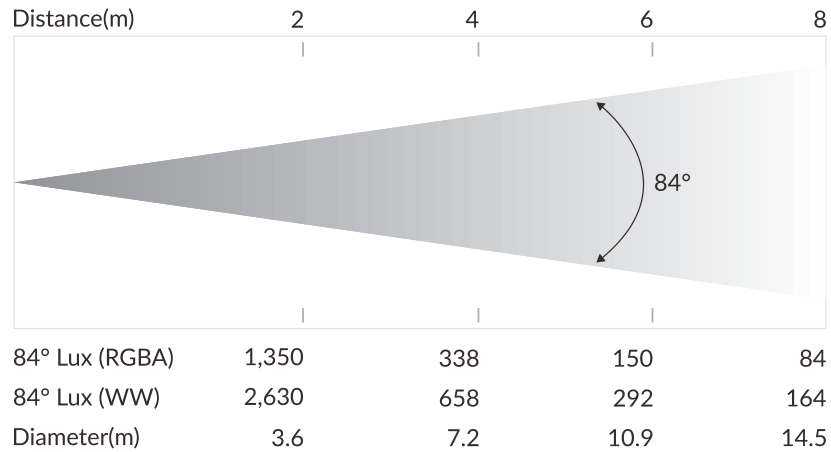
付属品	電源ケーブル	
	1/4回転式留め具付きオメガブラケット1個	
	取扱説明書（本書）	
寸法	234x251x307mm	9.2"x9.9"x12.1"
重量	3.5 kg	7.7 lbs

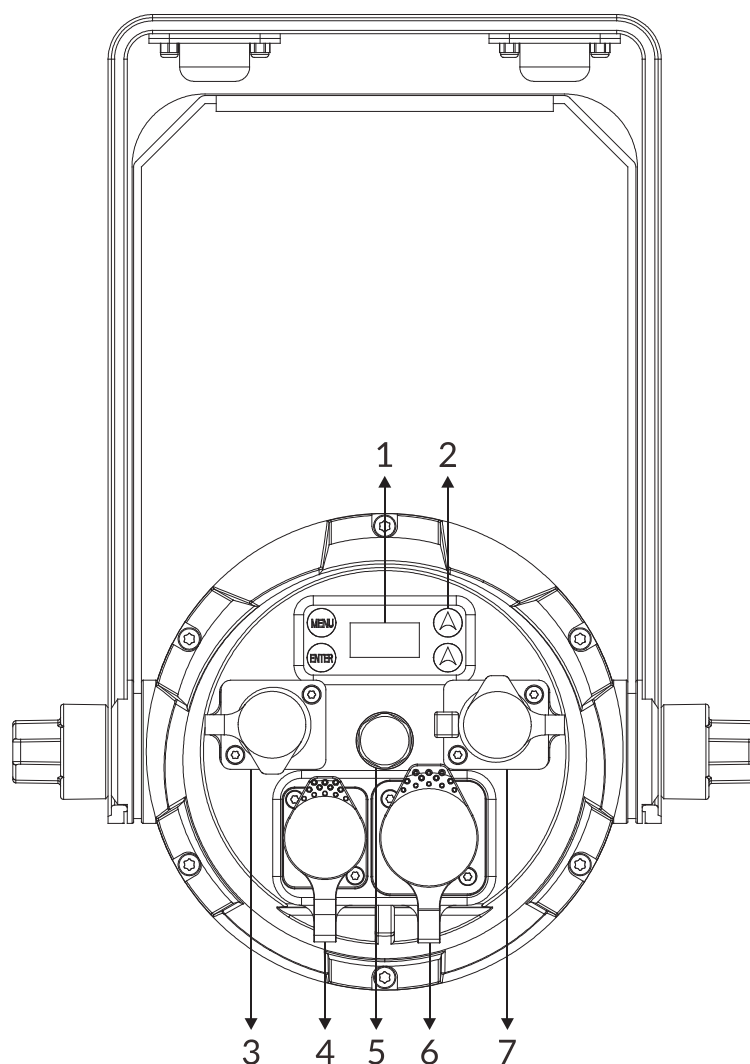


光度図（ビーム角）：



測光図（視野角）：





1. ディスプレイ	各種メニューおよび選択された機能を表示する	
2. ボタン	MENU	移動を開始するまたはメニューを閉じるには、このキーを押してください
	▲ UP	メニューを上へ移動して後ろに戻る
	▼ DOWN	メニューを下へ移動して先へ進む
	ENTER	目的の機能を実行する
3. DMX入力	DMX512接続には、ピンXLRケーブルを使用して本機とDMXコントローラーを接続し、DMX信号を入力してください（5ピンIP XLRもオプションで利用可能）。	
4. 電源入力	電源に接続する	
5. リリースバルブ		
6. 電源出力	次のフィクスチャーにつなぐ	
7. DMX出力	DMX512接続では、3ピンXLRケーブルを使用して次のユニットを接続し、DMX信号を出力してください（5ピンIP XLRもオプションで利用可能）。	

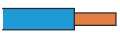
04/ 電源とデータの接続

4.1 電源の接続

この照明器具は100～240V AC、50/60Hzの交流電源であればいずれの電源でも動作します。
最大消費電力は120Wです。

この照明器具は接地（アース）され、交流電源から切り離せるようにする必要があります。
交流電源には故障時の保護のためにヒューズまたはブレーカーが組み込まれている必要があります。
配線および接続作業は、有資格の電気工事士が行う必要があります。

電源ケーブルの色分けは、以下の図に示されています：

Wire	Color (US)	Wire	Color (EU)	Symbol	Conductor
	black		brown	L	live
	white		blue	N	neutral
	green		yellow/green	$\perp$ or $\oplus$	ground (earth)

使用すべき電源コードセット：定格 300V、105℃、VW-1、18AWG × 3C の認定済み
SJOW フレキシブルコードで、5-15P アタッチメントプラグが成形されており、
Neutrik Technology (寧波)Co., Ltd.製。

電源コードの長さは914mm以上であること（測定は、アタッチメントプラグの面から
コネクタの面までの距離とする）。

注意！

本照明器具を電気式調光システムに接続しないでください。

接続すると、破損の原因となる恐れがあります。

4.2 データの接続

本フィクスチャーにはDMX入力および出力用の3ピン（または5ピン）XLRソケットが装備されています。コントローラーとフィクスチャー、あるいはフィクスチャー同士を接続する際は、RS-485および3ピン（または5ピン）XLRプラグ・コネクタに対応した高品質なDMXケーブルを使用してください。屋外での設置の場合は、屋外使用に適したIP規格準拠のXLRコネクタのみを使用してください。

シリアルDMXチェーンの構築：

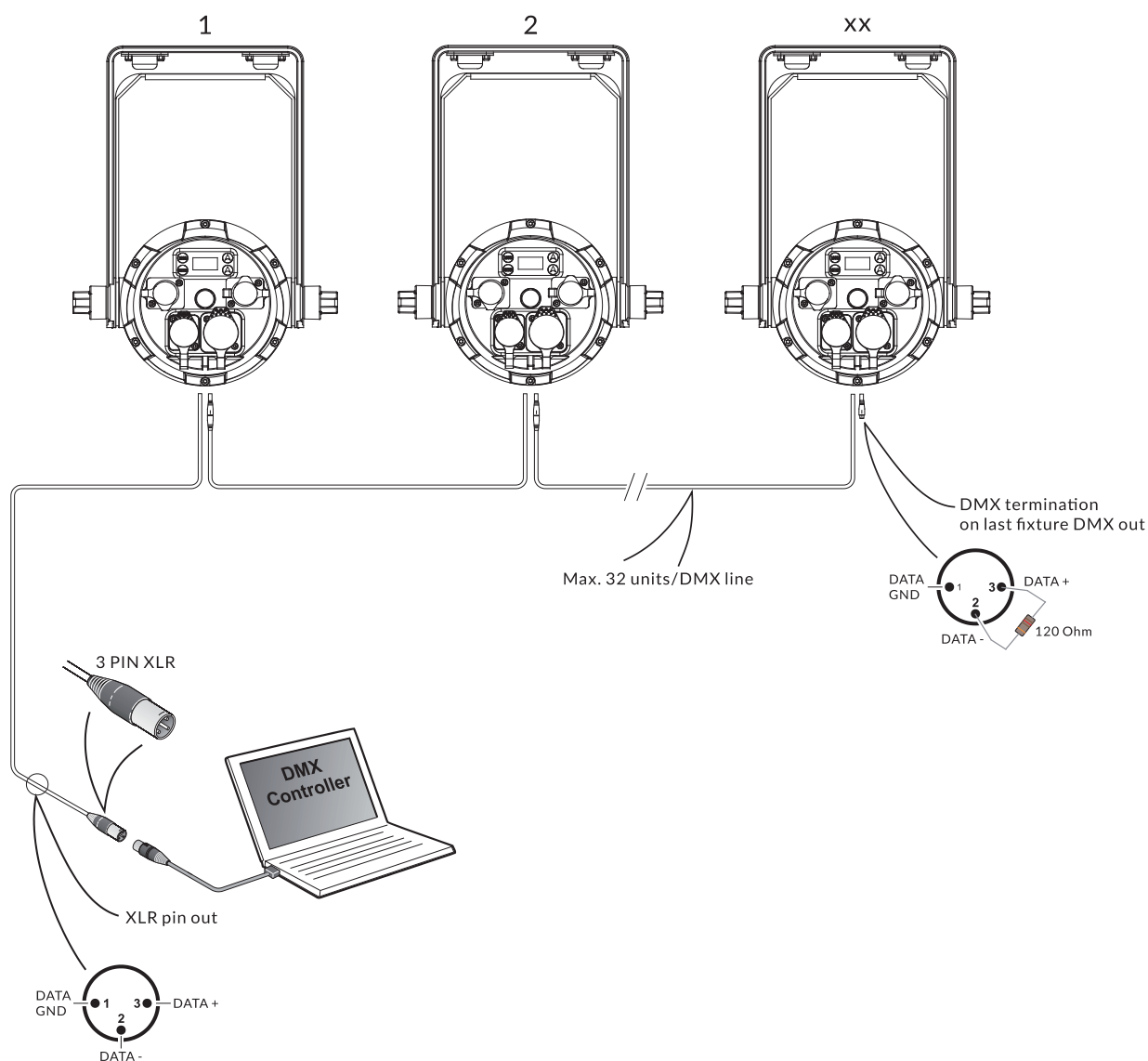
コントローラーのDMXデータ出力を、フィクスチャーのデータ入力ソケットに接続します。

DMXチェーンの最初のフィクスチャーのDMX出力を次のフィクスチャーのDMX入力に接続します。

すべてのフィクスチャーが接続されるまで、出力を次のフィクスチャーの入力に接続してください。

同じDMXリンクには最大32台のフィクスチャーを接続できます。データリンクの最後の

フィクスチャーのDMX出力ケーブルには、120オームのDMXターミネータを取り付けてください。



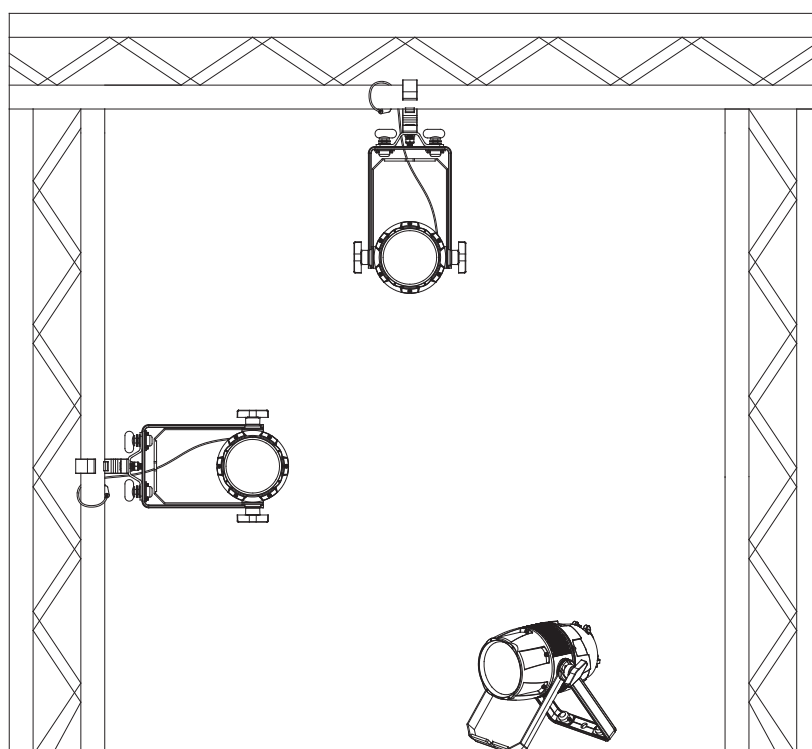
05/ 器具の取り付け

この照明器具はIP66規格に準拠し、屋内および屋外の両方に対応するように設計されています。以下のものから保護されています：

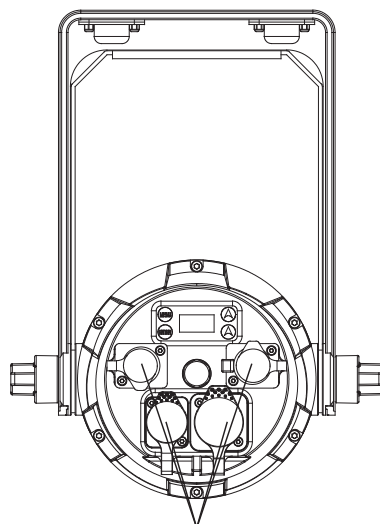
- ▶ ほこり：その動作に支障をきたすほどの量のほこりが装置内部に侵入しない程度に保護されています。
- ▶ あらゆる方向からの水流。

設置および操作は、有資格のオペレーターが行ってください。照明器具は、歩行経路や座席エリアの外側、あるいは許可されていない者が手で照明器具に届く可能性のある場所から離れた場所に設置してください。

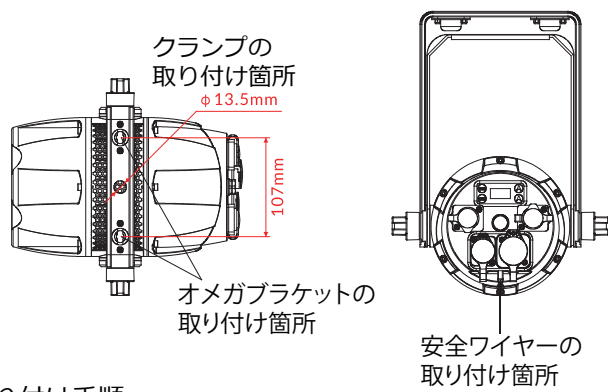
吊り下げ、取り外し、メンテナンスを行う際は、絶対に照明器具の真下に立ってはいけません。動作中の振動や滑落を防ぐため、本機がしっかりと固定されていることを常に確認してください。トラスや設置場所は変形することなく重量の10倍の荷重に耐えられることを確認してください。本器具を吊り下げ状態で設置する場合は、クランプが破損しても器具が落下しないよう、常に器具の重量の少なくとも12倍の荷重に耐えられる安全ケーブルを取り付けてください。本フィクスチャーは、逆さまに吊り下げる、トラスに横向きに取り付ける、床に立てる、という3つの異なる取り付け位置で完全に動作します。クランプが破損した場合の偶発的な損傷や怪我を防ぐための安全対策として、常に安全ケーブルを使用・設置してください。



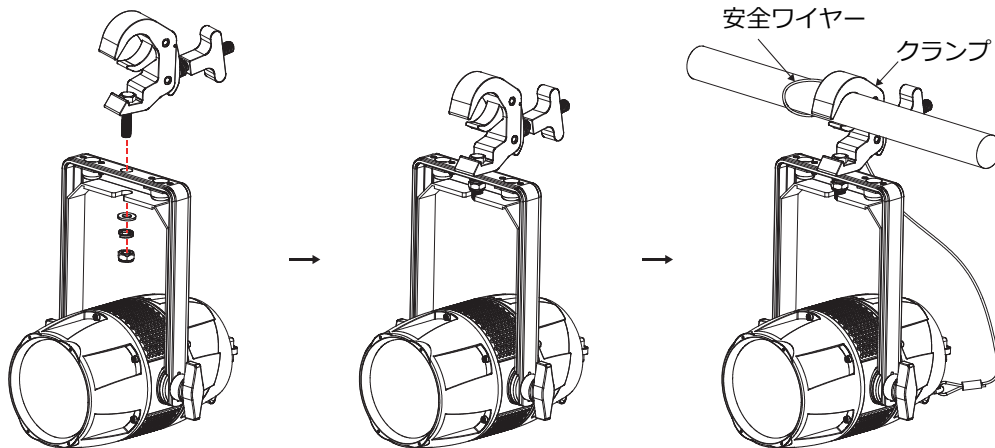
- ・屋外での使用に適した、IP規格に準拠した電源コードおよびコネクタのみを使用してください。
 - ・関連するケーブルコネクタを接続する前に、パネルコネクタに水漏れやほこりが付着していないか目視で確認してください。
- パネルコネクタ内に水が見られる場合は、
- ・照明器具には定期的なメンテナンスが必要です。
- パネルコネクタに腐食や焼け跡がないか注意深く確認し、損傷している場合は速やかに交換してください。



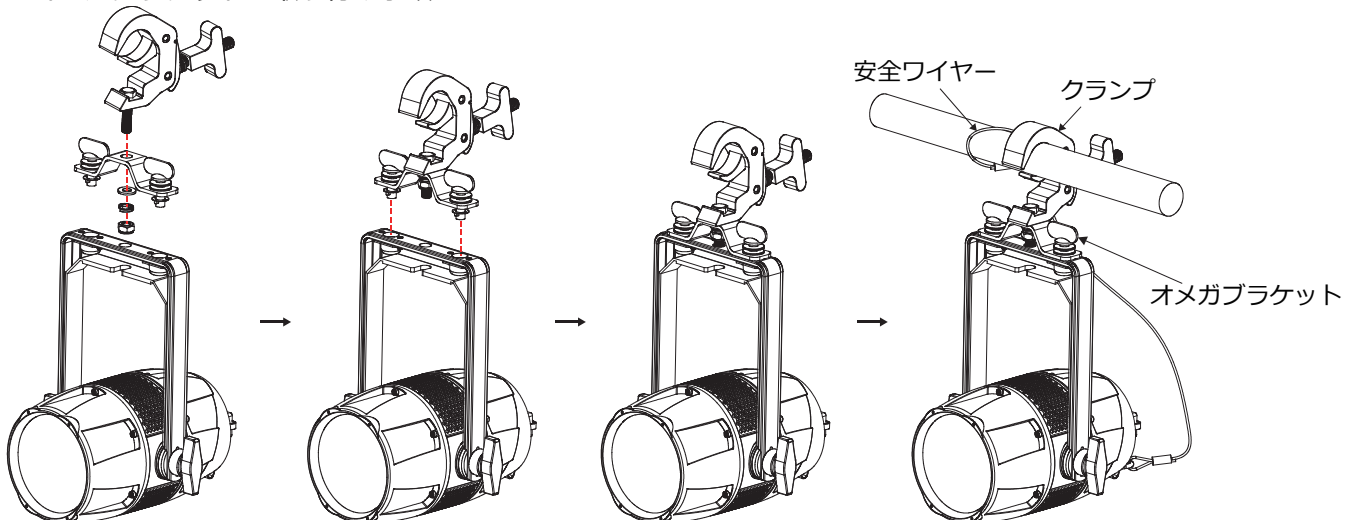
水、特に海水との接触を防ぐため、使用していないパネルコネクタはすべてゴムキャップで密閉する必要があります。



クランプの取り付け手順

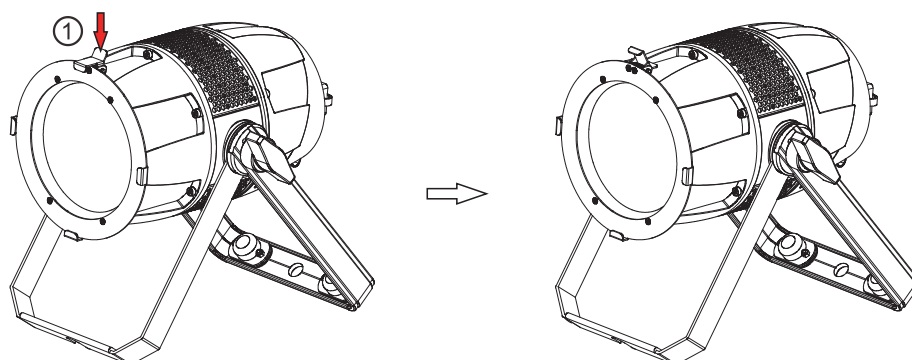


オメガブラケットの取り付け手順

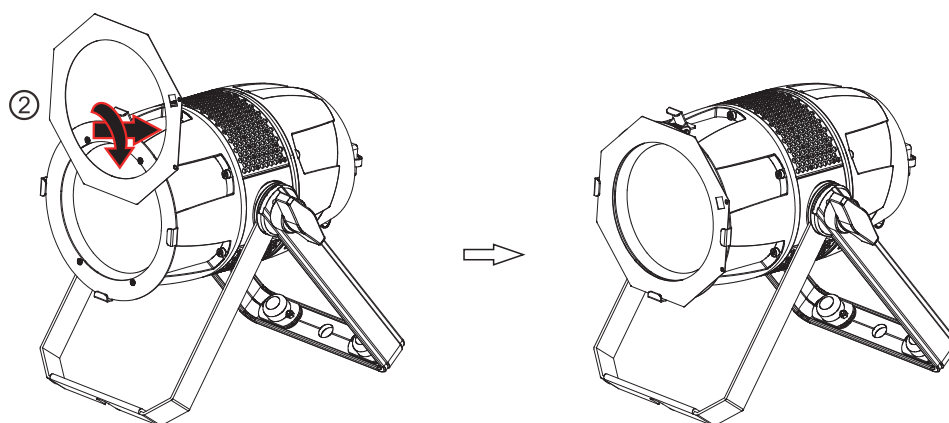


5.1 ジェルフレームとバーンドアの取り付け

① ロックキャッチを下に押して開けてください。

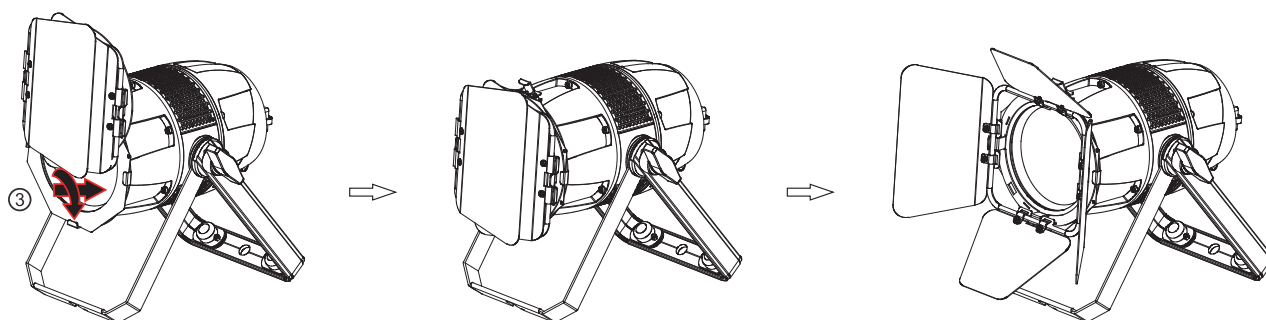


② 図に示すように、ジェルフレームをスロットに上から下へと差し込んでください。



③ 図に示すように、バーンドアを上から下へとスロットに差し込みます。

次に、ロックキャッチを解除して固定し、最後にバーンドアを開きます。



06/ 操作

6.1 コントロールメニュー

- ▶ コントロールメニューを表示するには、[MENU] ボタンを押してください。
- ▶ [ENTER]、[UP]、[DOWN] ボタンを使用して、メニュー構造を移動してください。
- ▶ メニュー項目を選択したり、選択内容を確定したりするには、[ENTER] ボタンを押してください。
- ▶ 変更を行わずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU] ボタンを押すか、30 秒間待ちます。

長時間操作がないと画面は自動的にロックされますが、[MENU] ボタンを
長押しすることでロックを解除できます。

主な機能は以下の通りです：

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES	
DMX Settings	DMX Address	1-504 (9 CH)	(Default=1)
		1-502 (11 CH)	
		1-512 (1 CH WW)	
		1-511 (2 CH WW)	
		1-509 (4 CH WW)	
		1-509 (4 CH RGBW)	
		1-507 (6 CH RGBW)	
		1-506 (7 CH RGBW)	
	Channel Mode	9 CH	
		11 CH	
		1 CH (WW)	
		2 CH (WW)	
		4 CH (WW)	
		4 CH (RGBW)	
		6 CH (RGBW)	
		7 CH (RGBW)	
	No DMX Status	Blackout	
		Hold	
		Manual	
	View DMX Value		

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES	
Fixture Settings	Dimmer Curve	Linear	
		Square Law	
		Inv SQ Law	
		S Curve	
	Dimmer Speed	Fast	
		Smooth	
		Tungsten 1	
		Tungsten 2	
		Tungsten 3	
	White Balance	Red	125-255
		Green	125-255
		Blue	125-255
		Amber	125-255
	Refresh Rate	900Hz	
		1000Hz	
		1100Hz	
		1200Hz	
		1300Hz	
		1400Hz	
		1500Hz	
		2500Hz	
		4000Hz	
		5000Hz	
		6000Hz	
		10KHz	
		15KHz	
		20KHz	
		25KHz	
	CCT Calibration	On	
		Off	
	Fan Mode	Auto	
		Quiet	
		Super Quiet	
Display Settings	Display Invert	No	
		Yes	
	Temperature Unit	°C	
		°F	
Fixture Test	Auto Test	Single	

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES			
		Cycle			
	Manual Test	Mode 1		Mode 2	
		Clear	No/Yes	Clear	No/Yes
		Red	0-255	Red	0-255
		Green	0-255	Green	0-255
		Blue	0-255	Blue	0-255
		Amber	0-255	Amber	0-255
		White	0-255	White	0-255
		Dimmer	0-255	Color	0-255
		Strobe	0-255	CTO	0-255
				Dimmer	0-255
				Strobe	0-255
Fixture Information	Use Hour	Fixture			
		Light Source	Total		
			Light On		
			Reset		Password=50
	Temperature			Current	Max
		LED 1			
	Fan State	Fan 1			
	Firmware Version				
	RDM UID				
	Error Logs	Fixture Errors			
Reset Error Log		No			
		Yes	Password=50		
Special Function	Send Upgrade	No			
		Yes			
	Firmware Restore	No			
		Yes			
	Factory Settings	No			
		Yes			

DMX設定

コントロールメニューに入り、「DMX設定」を選択して、ENTERを押します。

上下ボタンを使用して、「DMXアドレス」、「チャンネルモード」、「DMXステータスなし」、または「DMX値の表示」を選択します。

DMX Address

DMXアドレスを選択し、ENTERを押してください。

上下ボタンを使用してアドレスを選択し、ENTERで確定します。

CHANNEL MODE	ADDRESS
9 CH	1-504
11 CH	1-502
1 CH (WW)	1-512
2 CH (WW)	1-511
4 CH (WW)	1-509
4 CH (RGBW)	1-509
6 CH (RGBW)	1-507
7 CH (RGBW)	1-506

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Channel Mode

「Channel Mode」を選択し、ENTERを押します。

上下ボタンを使用して、9 CH、11 CH、1 CH (WW)、2CH (WW)、4 CH (WW)、4 CH (RGBW)、6 CH (RGBW)、7 CH (RGBW) から選択し、ENTERで選択を確定します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

No DMX Status

「No DMX Status」を選択し、ENTERを押してください。

上下ボタンを使用して、以下のステータスを選択してください：

Blackout（DMX信号が停止すると、フィクスチャが消灯します）

Hold（信号が復旧するまで、デバイスは最後に有効だったDMX値を用いて現在のモードで動作を継続します）

Manual（デバイスは「Manual Test」メニューに保存されているDMX値を受け入れます）

ENTERで選択を確定します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

View DMX Value

「View DMX Value」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、値を表示したい DMX チャンネルを選択します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

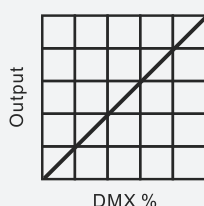
Fixture Settings

コントロールメニューに入り、「Fixture Settings」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Dimmer Curve」、「Dimmer Speed」、「White Balance」、「Refresh Rate」、「CCT Calibration」、または「Fan Mode」を選択します。

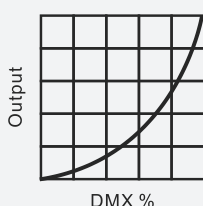
Dimmer Curve

「Dimmer Curve」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Linear」、「Square Law」、「Inv SQ Law」、
または「S Curve」を選択し、ENTERで選択を確定します。

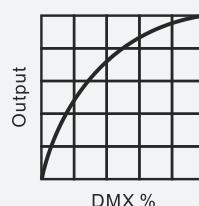
Dimmer Modes



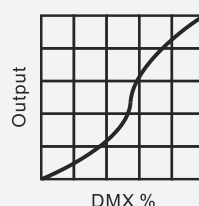
Optically Linear



Square Law



Inverse Square Law



S-curve

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Dimmer Speed

「Dimmer Speed」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Fast」、「Smooth」、「Tungsten 1」、
「Tungsten 2」、「Tungsten 3」を選択し、ENTER で確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

White Balance

「White Balance」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Red」、「Green」、「Blue」、または「Amber」を選択し、ENTERで確定します。
上下ボタンを使用して125～255の範囲の値を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Refresh Rate

「Refresh Rate」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、900Hz、1000Hz、1100Hz、1200Hz、1300Hz、1400Hz、1500Hz、2500Hz、4000Hz、5000Hz、6000Hz、10KHz、15KHz、20KHz、25KHzを選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

CCT Calibration

「CCT Calibration」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「On」または「Off」を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Fan Mode

「Fan Mode」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Auto」、「Quiet」、「Super Quiet」のいずれかを選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Display Settings

コントロールメニューに入り、「Display Settings」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Display Invert」または「Temperature Unit」を選択します。

Display Invert

「Display Invert」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「No」（通常表示）または
「Yes」（表示反転）を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Temperature Unit

「Temperature Unit」を選択し、ENTERを押してください。
上下ボタンを使用して °C または °F を選択し、ENTERで選択を
確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Fixture Test

コントロールメニューに入り、「Fixture Test」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Auto Test」または「Manual Test」を選択します。

Auto Test

「Auto Test」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Single」（装置が直ちに1回の自動
セルフテストを実行）または「Cycle」（装置が直ちに周期的な
自動セルフテストを実行）を選択し、ENTERで選択を確定します。

Manual Test

「Manual Test」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、手動テストを実行するチャンネルを選択し、
ENTERで確定します。
上下ボタンを使用して値を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押します。
（手動テスト終了後、デバイスは元のDMX状態に戻ります。
テスト値は、デバイスの電源を切った際に自動的に保存されます。）

Fixture Information

コントロールメニューに入り、「Fixture Information」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Use Hour」、「Temperature」、「Fan State」、「RDM UID」、「Firmware Version」、または「Error Logs」のいずれかを選択します。

Use Hour

「Use Hour」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Total」（合計時間）または「Light On」（現在の点灯時間）を選択し、ENTERで確定します。
合計時間または現在の点灯時間が表示されます。
上下ボタンを使用して「Reset」を選択し、ENTERで確定します。
上下ボタンを使用してパスワード「050」を設定し、ENTERで選択を確定します。
LED の稼働時間がリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Temperature

「Temperature」を選択し、ENTERを押します。
デバイスの温度が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Fan State

「Fan State」を選択し、ENTERを押します。
ファンの状態が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Firmware Version

「Firmware Version」を選択し、ENTERを押してください。
ファームウェアバージョンが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

RDM UID

「RDM UID」を選択し、ENTERを押します。
RDM UIDが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Error Logs

「Error Logs」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Fixture Errors」を選択し、ENTERで確定します。
エラー一覧が表示されます。
上下ボタンを使用して「Reset Error Log」を選択し、ENTERで確定します。
該当するエラーログをリセットする場合は「Yes」を選択します。
リセットを行わない場合は「No」を選択し、ENTERで確定します。
「Yes」を選択した場合は、上下ボタンを使用してパスワード「050」を設定し、ENTERで選択を確定します。
該当するエラーログがリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Special Function

コントロールメニューに入り、「Special Function」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Send Upgrade」、「Firmware Restore」、
「Factory Settings」を選択します。

Send Upgrade

「Send Upgrade」を選択し、ENTERを押します。

このフィクスチャから次のフィクスチャへアップグレードファイルを送信して、ファームウェアをアップグレードする場合は、「Yes」を選択してください。「Yes」を選択するとフィクスチャのディスプレイに「Sending Packet, Please Wait...」と表示され、次のフィクスチャのディスプレイには「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。進行状況を示すパーセンテージバーも表示されます。アップデートが完了すると、フィクスチャはリセットを行います（これには多少時間がかかる場合があります）。何も送信しない場合は「No」を選択し、ENTERで確定します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Firmware Restore

「Firmware Restore」を選択し、ENTERを押してください。

フィクスチャのファームウェアを復元する場合は「Yes」を選択してください。「Yes」を選択すると、ディスプレイに「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。また、進行状況を示すパーセンテージバーも表示されます。アップデートが完了すると、フィクスチャはリセットを行います（これには多少時間がかかる場合があります）。復元を行わない場合は「No」を選択し、ENTERで確定します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Factory Settings

「Factory Settings」を選択し、ENTERを押してください。

本機を工場出荷時の設定にリセットする場合は、「Yes」を選択してください。

リセットを行わない場合は「いいえ」を選択し、ENTERで確定します。メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

RDM機能：本デバイスの特定のメニューや機能はRDM プロトコルを介して呼び出すことができます。
各コマンドに対するパラメータ ID は、以下のように実装されています：

Parameter ID	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'
DISC_UNIQUE_BRANCH	√		
DISC_MUTE	√		
DISC_UN_MUTE	√		
DEVICE_INFO			√
SUPPORTED_PARAMETERS			√
SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
DMX_START_ADDRESS		√	√
IDENTIFY_DEVICE		√	√
DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			√
PARAMETER_DESCRIPTION			√
MANUFACTURER_LABEL			√
DEVICE_LABEL		√	√
FACTORY_DEFAULTS		√	√
BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID			√
BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
DMX_PERSONALITY		√	√
DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			√
SLOT_INFO			√
SLOT_DESCRIPTION			√
SENSOR_DEFINITION			√
SENSOR_VALUE			√
DEVICE_HOURS			√
LAMP_HOURS			√
RESET_DEVICE		√	
CURVE		√	√
DMX_STATE		√	√
DIMMER_SPEED		√	√
WHITE_BALANCE		√	√
FAN_MODE		√	√

√- 該当するパラメータIDに対してコマンドが実装されました

6.2 ホームポジションの調整

- ▶ コントロールメニューを表示するには、MENUボタンを押してください。
- ▶ オフセットメニューを表示するには、ENTERボタンを長押ししてください。
- ▶ ENTER、UP、DOWNボタンを使用して、オフセットメニュー内を移動してください。
- ▶ メニュー項目を選択したり、選択内容を確定したりするには、ENTERボタンを押してください。
- ▶ 変更を行わずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

OFFSET MENU	VALUES
Frequency	1072~1327
Red	0~255
Green	0~255
Blue	0~255
Amber	0~255
White	0~255

Frequency

「Frequency」を選択し、ENTERを押します。

上下ボタンで値を選択し、ENTERで選択を確定します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Frequency	VALUES
900Hz	772~1027
1000Hz	872~1127
1100Hz	972~1227
1200Hz	1072~1327
1300Hz	1172~1427
1400Hz	1272~1527
1500Hz	1372~1627
2500Hz	2372~2627
4000Hz	3872~4127
5000Hz	4872~5127
6000Hz	5872~6127
10000Hz	9872~10127
15000Hz	14872~15127
20000Hz	19872~20127
25000Hz	24872~25127

Red

「Red」を選択し、ENTERを押してください。
上下ボタンを使用して0～255の値を選択し、ENTERで選択を
確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Green

「Green」を選択し、ENTERを押してください。
上下ボタンを使用して0～255の値を選択し、ENTERで選択を
確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Blue

「Blue」を選択し、ENTERを押してください。
上下ボタンを使用して0～255の値を選択し、ENTERで選択を
確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Amber

「Amber」を選択し、ENTERを押してください。
上下ボタンを使用して0～255の値を選択し、ENTERで選択を
確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

White

「White」を選択し、ENTERを押してください。
上下ボタンを使用して0～255の値を選択し、ENTERで選択を
確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

07/ DMX制御のためのデバイスの設定

7.1アドレス設定

DMXコントローラーを使用して操作する場合、正しいフィクスチャーが正しい制御信号に反応するように、すべてのフィクスチャーにDMXの開始アドレスを割り当てる必要があります。設定が誤っていると、照明コントローラーからの反応が予測不能になります。

すべてのフィクスチャーまたはフィクスチャーのグループに同じ開始アドレスを設定することも、個々のフィクスチャーごとに異なるアドレスを設定することも可能です。すべてのフィクスチャーを同じDMXアドレスに設定すると、すべてのフィクスチャーが同じように反応します。

この場合、1つのチャンネルの設定を変更すると、すべてのフィクスチャーに同時に影響が及ぶことにご注意ください。

各フィクスチャーに異なるDMXアドレスを設定した場合、各ユニットは各フィクスチャーのDMXチャンネル数に基づいて、設定したチャンネル番号から「受信」を開始します。

1つのチャンネルの設定を変更しても、選択されたフィクスチャーにのみ影響が及びます。

例えば、最初のフィクスチャーが9chのDMXモードで、開始DMXアドレスを1に設定している場合、DMXチェーン内の次のフィクスチャーはDMXアドレス10に設定する必要があります。最初のフィクスチャーが最初の9つのchをすべて使用するため、次に10chから利用可能となります。

詳細については、以下の表をご覧ください：

Channel Mode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address	Unit xxx Address
9 channels	1	10	19	28	
11 channels	1	12	23	34	
1 channel	1	2	3	4	
2 channels	1	3	5	7	
4 channels	1	5	9	13	
4 channels	1	5	9	13	
6 channels	1	7	13	19	
7 channels	1	8	15	22	

7.2 DMXプロトコル

9 CH / 11 CH:

CHANNEL		VALUE	FUNCTION
9ch	11ch		
1	1	000-255	RED 0%→100%
2	2	000-255	GREEN 0%→100%
3	3	000-255	BLUE 0%→100%
4	4	000-255	AMBER 0%→100%
5	5	000-255	WARM WHITE 0%→100%
	6	000-009 010-016 017-023 024-030 031-037 038-044 045-051 052-058 059-065 066-072 073-079 080-086 087-093 094-100 101-107 108-114 115-121 122-128 129-135 136-142 143-149 150-156 157-163 164-170 171-177 178-184 185-191 192-198	COLOR MACRO Null Color 1 Color 2 Color 3 Color 4 Color 5 Color 6 Color 7 Color 8 Color 9 Color 10 Color 11 Color 12 Color 13 Color 14 Color 15 Color 16 Color 17 Color 18 Color 19 Color 20 Color 21 Color 22 Color 23 Color 24 Color 25 Color 26 Color 27

		199-205	Color 28
		206-212	Color 29
		213-219	Color 30
		220-226	Color 31
		227-233	Color 32
		234-255	Color 33
		000	CTO
		001-004	Null
		005-009	8000K
		010-013	7900K
		014-018	7800K
		019-022	7700K
		023-027	7600K
		028-031	7500K
		032-036	7400K
		037-040	7300K
		041-045	7200K
		046-049	7100K
		050-054	7000K
		055-058	6900K
		059-063	6800K
		064-067	6700K
		068-072	6600K
		073-076	6500K
		077-081	6400K
		082-085	6300K
		086-090	6200K
		091-094	6100K
		095-099	6000K
		100-103	5900K
		104-108	5800K
		109-112	5700K
		113-117	5600K
		118-121	5500K
		122-126	5400K
		127-130	5300K
		131-135	5200K
		136-139	5100K
		140-144	5000K
		145-148	4900K
		149-153	4800K
		154-157	4700K
		158-162	4600K
		163-166	4500K
		167-171	4400K
		172-175	4300K
			4200K

		176-180 181-184 185-189 190-193 194-198 199-202 203-207 208-211 212-216 217-220 221-225 226-229 230-234 235-238 239-243 244-247 248-255	4100K 4000K 3900K 3800K 3700K 3600K 3500K 3400K 3300K 3200K 3100K 3000K 2900K 2800K 2700K 2600K 2500K
6	8	000-255	DIMMER 0%→100%
7	9	000-255	DIMMER FINE
8	10	000-005 006-123 124-127 128-168 169-208 209-249 250-255	STROBE Open Strobe from Slow to Fast Open Random Strobe(Speed 1) Random Strobe(Speed 2) Random Strobe(Speed 3) Open
9	11	000-029 030-039 040-049 050-059 060-069 070-079 080-089 090-099 100-109 110-119 120-122 123 124 125 126	SPECIAL FUNCTION (To activate following functions, stop in DMX value for at least 3 seconds.) Null Dimmer Curve: Linear Dimmer Curve: Square Law Dimmer Curve: Inv SQ Law Dimmer Curve: S Curve Fan Mode Auto Fan Mode Quiet Fan Mode Surper Quiet Led Frequency Setting Enable Led Frequency Setting Disable Null 900Hz 1000Hz 1100Hz 1200Hz

		127	1300Hz
		128	1400Hz
		129	1500Hz
		130	2500Hz
		131	4000Hz
		132	5000Hz
		133	6000Hz
		134	10KHz
		135	15KHz
		136	20KHz
		137	25KHz
		138-163	Null
		164-165	CCT Calibration : On
		166-167	CCT Calibration : Off
		168-209	Null
		210-219	Dimmer Speed: Fast
		220-229	Dimmer Speed: Smooth
		230-239	Dimmer Speed: Tungsten1
		240-249	Dimmer Speed: All Tungsten2
		250-252	Dimmer Speed: All Tungsten3
		253-255	Null

(WW) 1 CH / 2 CH / 4 CH:

CHANNEL			VALUE	FUNCTION
1ch	2ch	4ch		
1	1	1	000-255	DIMMER 0%→100%
		2	000-255	DIMMER FINE
	2	3	000-005 006-123 124-127 128-168 169-208 209-249 250-255	STROBE Open Strobe from Slow to Fast Open Random Strobe (Speed 1) Random Strobe (Speed 2) Random Strobe (Speed 3) Open
		4	000-063 064-127 128-191 192-255	DIMMER SPEED Default to Unit Settings Fast Smooth Tungsten

(RGBW) 4 CH / 6 CH / 7 CH:

CHANNEL			VALUE	FUNCTION
4ch	6ch	7ch		
1	1	1	000-255	RED 0%→100%
2	2	2	000-255	GREEN 0%→100%
3	3	3	000-255	BLUE 0%→100%
4	4	4	000-255	WHITE 0%→100%
	5	6	000-255	DIMMER 0%→100%
	6	7	000-005 006-123 124-127 128-168 169-208 209-249 250-255	STROBE Open Strobe from Slow to Fast Open Random Strobe(Speed 1) Random Strobe(Speed 2) Random Strobe(Speed 3) Open
		5	000-007 008-015 016-023 024-031 032-039 040-047 048-055 056-063 064-071 072-079 080-087 088-095 096-103 104-111 112-119 120-127 128-135 136-143 144-151 152-159 160-167	COLOR MACRO Null Color 1 Color 2 Color 3 Color 4 Color 5 Color 6 Color 7 Color 8 Color 9 Color 10 Color 11 Color 12 Color 13 Color 14 Color 15 Color 16 Color 17 Color 18 Color 19 Color 20

			168-175	Color 21
			176-183	Color 22
			184-191	Color 23
			192-199	Color 24
			200-207	Color 25
			208-213	Color 26
			214-219	Color 27
			220-225	Color 28
			226-231	Color 29
			232-237	Color 30
			238-243	Color 31
			244-249	Color 32
			250-255	Color 33

08/ エラー情報

器具に不具合が生じると、ディスプレイにエラーコードが継続して表示され、器具が修理されるまで消えることはありません。

CPU- B Error

PCB基板上の485（DATA）リード線が正しく取り付けられているか、あるいは外れていないかを確認してください。

PCB基板上の関連する485（DATA）信号回路に損傷がないか確認してください。

LED Temp. Error

温度検知基板に異常がないか確認してください。

温度検知基板の部品に損傷がないか確認してください。

温度検知基板のリード線が正しく取り付けられているか、あるいは外れていないか確認してください。

Fan Error

ファンが回転していないか確認してください。

ファンの配線の接続が正しいか、外れていないか確認してください。

ファンに損傷がないか確認してください。

ファンの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

マザーボード上のファン回路に不具合がないか確認してください。

部品に損傷がないか確認してください。

ファンが故障していないか確認してください。

09/ トラブルシューティング

問題	考えられる原因	救済措置
フィクスチャーが反応しない、電源が切れているように見える。	照明器具に電源が入らない。	電源が入っていることと、ケーブルが接続されていることを確認してください。
	PSUから出力がない。	電源ユニットを交換してください。
照明が突然消えてしまった。	電源が切られた。	電源、スイッチ、ブレーカーを確認してください。
光の点灯が断続的に途切れる。	フィクスチャが熱すぎる。	詳細については、フィクスチャに保存されているエラーメッセージを確認してください。 フィクスチャを冷却させてください。 フィクスチャを清掃してください。 周囲温度を下げてください。
フィクスチャーが突然応答しなくなった。	DMXケーブルが外されていた。	DMXケーブルを点検してください。
フィクスチャの動作が不安定／異常である。	DMXアドレスまたは、DMXモードが正しくない。	DMXアドレスまたはモードを確認し、正しい値を入力してください。
	DMXリンクが終端処理されていない。	DMXリンクの末端にXLR120オームのDMXターミネーターを取り付けてください。
	データリンクに問題がある。	不良なケーブルまたは接続部を交換または修理してください。
	機器の1つに不具合があり、リンク上のデータ伝送に支障をきたしている。	破損したフィクスチャを特定し、隔離してください。 資格を持つ技術者にフィクスチャの修理を依頼してください。

10/ 器具の清掃

照明器具の寿命と性能を維持するには、定期的な清掃が非常に重要です。

ほこり、汚れ、煙の粒子、フォグ液の残留物などが蓄積すると、照明器具の光出力や放熱性能が低下します。照明器具の清掃頻度は、使用環境によって大きく異なります。

そのため、照明器具の正確な清掃間隔を指定することは不可能です。

頻繁な清掃が必要となる可能性のある環境要因には、次のようなものがあります：

- ▶ 発煙機や霧発生機の使用。
- ▶ 風量が多い場所（例えば、エアコンの吹き出し口の近くなど）。
- ▶ 浮遊粉塵（例えば、舞台効果、建物の構造物や備品、あるいは屋外イベントにおける自然環境などから発生するもの）。

これらの要因のうち1つ以上が当てはまる場合は、器具の稼働開始後数時間以内に点検を行い、清掃が必要かどうかを確認してください。その後も頻繁に再確認を行ってください。

この手順により、個々の状況に応じた清掃の必要性を判断することができます。

器具を清掃する際は、以下の注意事項に従ってください：

- ▶ 清潔で乾燥し、明るい場所で作業を行ってください。
- ▶ 軽く押さえる程度に留めてください。水と中性洗剤を混ぜた溶液を浸した、糸くずの出ない柔らかい布の使用をお勧めします。いかなる場合でも、アルコール、溶剤、研磨剤は絶対に使用しないでください！光学部品を清掃する際は注意してください。表面は壊れやすく、傷がつきやすいからです。

11/ 承認および認証

本製品は試験の結果、以下の規格に適合していることが確認されています：

- 2014/30/EU - Electromagnetic Compatibility (EMC)
- 2014/35/EU - Low Voltage Directive (LVD)
- cETLus Approved (Control #5000057)
- UK SI 2016 No. 1091: Electromagnetic Compatibility Regulations 2016
- UK SI 2016 No. 1101: The Electric Equipment (Safety) Regulations 2016



本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

最新情報については、www.acmelighting.com をご覧ください。



www.acmelighting.com